

循環型社会への貢献

日本プラストは特に2020年度は具体的目標を設定し、2048年度までに『廃材ミニマム化』を掲げました。これは、国内2019年度比で、総排出量を50%削減し、残りの50%を社内活用を目的にした再生資源として活用する事を目標にいたしました。現時点でリサイクル業者経由で再生資源として活用しておりますが、社内活用の最大化を目指します。2022年度も排出量目標を達成しました。水資源の利用量においては、地下水の埋設管破損による漏水の影響により目標が未達となりましたが、既に修繕は完了しており適正量に戻っております。

2022年度は以下の結果となりました。

環境目標	目標(2022年度)	実績(2022年度)
循環型社会への貢献	廃材排出量削減 2019年度比5.1%削減（原単位）	達成 原単位目標の達成率122.66%
	水資源利用量削減 総利用量362,500m ³ 以下	未達 目標の達成率92.59%

人材の育成に関する方針及び社内環境整備に関する方針に関する指標の内容並びに当該指標を用いた目標及び実績

目標	目標(2030年度)	実績(2022年度)
女性管理職比率	10%以上	2.6%
障がい者雇用比率	3.0%以上	2.8%
休業災害・通勤災害	0	1
男性育児休暇取得率	50%以上	82.8%
有給取得率	85%以上	67.9%
総労働時間	1830時間/人・年	1930時間/人・年
定年後再雇用率	85%以上	81.3%